

2025年5月27日

各 位

株式会社 三井住友銀行

福島県西郷村における系統用蓄電池事業向けファイナンス組成について

株式会社三井住友銀行（頭取：福留 朗裕、以下「三井住友銀行」）および株式会社東邦銀行（頭取：佐藤 稔、以下「東邦銀行」）は、株式会社FMS（以下「FMS」）が福島県の西郷村で実施する系統用蓄電池事業に対して、総額約60億円のシンジケートローン契約（以下「本件」）を2025年1月31日に締結しました。

FMSは2011年3月11日の東日本大震災で被災し閉鎖したゴルフ場（FMSの親会社株式会社グリーンウッドカントリークラブが運営）の跡地、17.3万㎡に震災復興支援に資する取組として、23MWの大規模太陽光発電事業を開発しました。

本事業は、当該太陽光事業の遊休地と送電網を一層活用し、40.0MW/200.0MWhの系統用蓄電池事業を行うことで、震災復興支援の更なる深化と日本の再生可能エネルギー電源を下支えし、CO₂などの温室効果ガスの排出量を減らす電源の割合を増やすことに寄与することで、2050年までのカーボンニュートラル実現に貢献する取組です。

本件は、電力広域的運営推進機関（以下「OCCTO」）による長期脱炭素電源オークション制度（以下「本制度」）を活用した、長期に亘るプロジェクトに対するシンジケートローンです。本制度はOCCTOによって固定収入が原則20年間保証されるため、長期的に安定した事業収益を確保し、脱炭素電源への新規投資を促進するものであり、本件は将来の電力供給安定化や再生可能エネルギーの有効活用に資することが期待されます。

本件に於ける系統用蓄電池は、BYD Japan Co.,Ltd.（以下BYD）による、BYDオリジナルのブレードバッテリーを基に、業界最先端のセル to システム（CTS）技術を搭載し、高安全性、高エネルギー密度、長寿命のMC Cube T製品を使用しております。

シンジケートローンは、三井住友銀行がアレンジャー兼エージェントを務め、東邦銀行と協調支援を行います。

【事業概要】

事業者	株式会社グリーンウッドカントリークラブが100% 出資する株式会社FMS
所在地	福島県白河郡西郷村
土地面積	約 17.3 万㎡
設備容量	約 40.0 MW
総事業費	約 65 億円
売電開始予定日	2027 年 4 月

【本ローンの概要】

契約締結日	2025 年 1 月 31 日
実行日	2025 年 5 月 30 日
契約金額	62 億円
契約期間	20 年
貸付人	株式会社三井住友銀行、株式会社東邦銀行
資金使途	系統用蓄電池設備投資

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
法人戦略部サステナブルソリューション室
TEL：03-4333-8260

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。